

グローバル・ディスカバリー・プログラム
ISCOVERY
Program for Global Learners
at OKAYAMA University



岡山大学
OKAYAMA UNIV.

新しい学部プログラムが
岡山大学でスタートします。
あなたはここで何を見つけますか？



岡山大学
700-8530 岡山市北区津島中1丁目1番1号
TEL.086-251-7203
Email: info_discovery@adm.okayama-u.ac.jp
http://www.okayama-u.ac.jp/user/discovery



TOP GLOBAL
UNIVERSITY JAPAN

ISCOVERY

グローバル・ディスカバリー・プログラム
Program for Global Learners
at OKAYAMA University

募集人員 国内選考30人 / 海外選考30人
開始時期 2017年10月スタート。国内選考は2018年4月入学から。
取得学位 学士(学術)
入試方法 AO入試

※英語の外部検定試験の利用を検討しています。
その他、2017年10月または2018年4月入学学生向けの入試として、
国際バカロレア入試と海外入試を予定しています。

発見の先にある

Features of the Discovery Program

- 世界各地から集まった留学生・帰国生と一緒に学ぶ国際プログラム
- 学部や学科の枠にとらわれず、自分の興味や将来の目標に適した履修プログラムを作成
- インターンシップやフィールドワークなど実践的な学びを重視



なぜ岡大?



Myung, Chung

I came here through the Korea-Japan Joint Government Scholarship Program. I find Okayama University students are very open-minded. In the future, I want to go to grad school to get a Ph.D. My ambition is to become a professor of animal ethology and physiology.



Nina Evelin Schulz

I was born in Brazil but moved to Portugal with my family. Then I went to the U.K. to enter university. I studied Japanese and also took courses in Film and Television Studies there. My favorite place in this university is the L-café. I know everybody here. I am trying to mingle with Japanese students, too.



Mizuho Hashimoto

I graduated from an IB program at the International School of Amsterdam. I appreciate the great hospitality here. I also joined a students' club, which has collaborative projects with a small district in Setouchi City within Okayama Prefecture. Next year I hope to spend a half year in the U.S. as an exchange student, studying business management.

*Chung Myungさんは日韓共同理工系学部留学生事業による理学部所属の学生。
Nina Evelin Schulzさんは岡山大学短期留学プログラム(EPOK)による交換留学生、橋本瑞穂さんはMPコースの学生です。



L-caféは、留学生と自由に交流できるコミュニケーションスペースです。イングリッシュカフェ、韓国語カフェなど、言語を楽しく学ぶ活動や交流の場を提供するほか、七夕まつりなどいろいろなイベントも企画します。

キャリア開発センターは、1年次からのキャリア教育に関する授業や就職ガイダンスなどを通じて、学生一人ひとりのキャリア形成を総合的にサポートします。センター内では専用ブースを設け、エントリーシートのチェックや面接対策、留学や大学院進学など多岐にわたる個別の相談に応じています。資料の閲覧や書類の作成ができるワーキングスペースも充実しています。



中央図書館は、平日の8:00から23:00まで開館し、グループワークやミーティングに使えるグループ学修室、グループの人数や学習形態に合わせて机の配置が自由に変えられるラーニングcommons、海外衛星放送が視聴できる語学学修スペースなど、さまざまな学びに対応するスペースがそろっています。中央図書館を含む岡山大学附属図書館全体では、210万冊を超える図書と4万種の雑誌を所蔵しています。

CURRICULUM

●「自分の学び」を可能にするカリキュラム

履修アドバイザーと相談しながら、あなた自身の興味・関心・意欲とマッチする科目を選択できます。

□言語教育を含む教養教育+ディスカバリー共通科目

グループディスカッションやプレゼンテーション、ピア・ラーニング(学び合い)を中心とする授業で、学修スキルを磨き、多文化への感性と課題発見力を高めます。

□学部・学科横断型マッチング・トラック

岡山大学の多彩な学部や学科が提供する科目群の中から、既存の枠組みでは捉えきれないユニークな学びを自らデザインし、4年次には自分にマッチした学部・学科の教員の指導のもとに独創的な卒業研究を行います。

□ディスカバリー専修トラック

英語による科目の履修を中心とした課程で卒業研究まで行います。文理融合型の履修も可能です。

【履修モデル】

①地球の持続可能性に資する超域科学

自然科学と環境技術に関する専門知識や理解力に加え、高い論理構成力やコミュニケーション能力を鍛えます。

②ソーシャル・イノベーションと社会的企業

さまざまな社会問題の解決に向け、社会的革新の手法やNPO・社会的企業などの設立及び運営の方法を学びます。

③文化とコミュニティ

多様な価値観の受容と調査技法を駆使し、グローバルな視野からローカルな、ローカルな知見からグローバルな問題解決を実践します。

●実践知を身につける

□実践科目

地域、NPO、地元企業などと連携したフィールドワークやインターンシップを取り入れ、それまでの学びを生かした課題発見・解決の道筋を探ります。海外留学も推奨します。

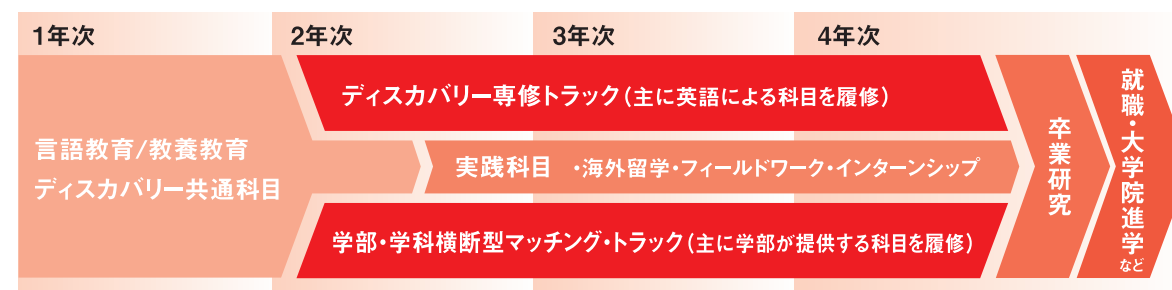
●学びの成果を形にする

□卒業研究

ディスカバリー生全員が、各自の卒業研究・リサーチペーパーをもとに母語以外の言語で研究成果を発表し、グローバル・ディスカバリー・プログラムでの学びの集大成とします。

●次の舞台にチャレンジ

卒業後は、グローバルに展開する国内外の民間企業、官庁や国際機関、調査・コンサルティング会社、NPO、社会的企業など、多方面に活躍の可能性が開かれています。また、国内外の大学院(理系・文系)に進学し、より高い専門性を追求することもできます。



なぜディスカバリー?



担当予定教員からのメッセージ

Haeng-ja Sachiko Chung, Ph.D.
准教授 鄭 幸子(チョン ヘンジャ)

みなさん、こんにちは！私は2004年にカリフォルニア大学ロサンゼルス校(UCLA)の人類学部で博士号を取得し、ハーバード大学や東京大学で研究する傍ら、スミスカレッジなどアメリカの大学で教鞭をとってきました。そして岡山大学で始まるグローバル・ディスカバリー・プログラムに準備段階からかかわるため、2015年に日本に戻ってきました。

学内外の学生の意見も聞きながら、学生の選択の自由度を高め、サポート体制を充実させたプログラム作りを進めています。岡山大学内のさまざまな学部単位をとりいけることも可能。そしてディスカバリーが特に力を入れているのが、異文化理解、ソーシャル・イノベーション、持続可能な社会作りといったテーマです。そこに通底するのは社会善。学生時代から多様な背景を持つ人々と一緒に学び、話し合う中でドキドキ、ハラハラ、ワクワクする発見があるはず。そんな発見をぜひ、共有してください。

LANGUAGES

●世界とつながる・学び合う

さまざまな背景・経験を持つ学生同士の協働・学び合いを大切にしながら語学力を向上させます。

●英語「を」学ぶから 英語「で」学ぶへ

ディスカバリー独自の授業科目は英語で提供します。

●徹底した言語教育

プログラムの共通言語は英語ですが、入学直後からレベルに合ったアカデミック英語プログラムで英語力を伸ばせます。母語が日本語でない学生には日本語集中プログラムも用意します。